

令和6年度 天龍小学校・天龍中学校 グランドデザイン

小学校教育目標

龍のごとく

志をもって学び（かしこく）
 豊かな感性を磨き
 （しなやかに）
 心身ともに健やかに生きる
 （たくましく）

児童・生徒の願い

- ・友だちや先生と仲よく話したり、楽しく遊んだりしたい。
- ・笑顔あふれる学校にしたい。
- ・一生懸命勉強したい。
- ・一人ひとりの個性が輝く学校にしたい。

保護者の願い

- ・友だちと仲よく楽しく生活してほしい。
- ・小規模校でも様々なことを学んでほしい。
- ・小中の関わり充実させてほしい。
- ・挨拶、読書ができるようになってほしい。
- ・地域の方と繋がってほしい。

地域の願い～教育要覧より～

- ・自然・人間・文化の豊かな郷土を愛し世界に通用する人間になろう
- ・村の資源を学習に活用してほしい。

中学校教育目標

自主：自ら学び、自ら行う生徒
 敬愛：尊重し合い、善を求める生徒
 練磨：たくましく、さわやかな生徒

『天龍力』の育成（地域発の豊かな学びを通して天龍村でなければつかない力）

本年度の重点目標（めざす児童の姿）

「自らの願い（課題）に向けて主体的に追究していく子ども」

研究テーマ：「自分の考えを広げ・深める児童の育成」

本年度の重点目標（めざす生徒の姿）

「ひとりになれる（自立）ひとつになれる（協働）」

研究テーマ：「学びを自覚し、自ら伸びようとする態度を育てる指導（2年次）」～振り返りを日常化し、主体的に学ぶ生徒の姿を目指して～

【地域とのつながる中で学びを深める】

- みどりの少年団
 ブッポウソウ保護活動 天ピカ お茶摘み
- 伝統文化を学ぶ
 天龍熊伏太鼓 おやす・しめなわ、もちつき大会
- 保育園・中学校
 ・どんぐり向方学園との連携・村民大運動会
- 梅花駅伝協力 デイサービス訪問（福祉教育）

未知の状況にも対応できる
 思考力、判断力、表現力など

○ふるさとと探求的に向き合う総合的な学習の時間

- ・探究の時間（ふるさとタイム）
- ・学級総合
- 効果的かつ効率的に資質・能力を身につける ICT 教育
 ・協働的な学びのツールとして ICT の活用
- ・遠隔での意見交換
- ・学習者用端末を活用した家庭学習

【日々の学校生活の充実・学力の向上】

- 教科学習
 めあてがもてる「ねらい」
 学び合いから深める「めりはり」
 次時につながる「みとどけ」、振り返り
- 少人数を活かした活動展開
 連学年・縦割り活動・複式 自由進度 個別最適な学び
- ICT機器を活用した学習
 ○読書の時間
 毎朝の全校読書 地域の方の読み聞かせ ビブリオバトル

実際の社会や生活で生きて働く知識や技能

○資質・能力を伸ばす「主体的・対話的で深い学び」の授業

- ・生徒の問いを持てる働きかけ
- ・自分や友と対話して深める追究
- ・学びの振り返りの日常化
- 自らを高めるために、自立して学ぶ家庭学習
 ・願いを明確にさせた主体的な学習
- ・できないことをできるように、できることをさらに伸ばす学修
- ・自分に合った内容と方法を見つける自己評価

【成長が実感できる主体的な活動】

- 健康な心と体作り
 朝マラソン 健康集会 全校運動 スマイルレク
- 児童会活動
 気持ちのよい「あいさつ」 自ら進んで「そうじ」
- 人権学習
 道徳の時間、児童相談 なかよし週間・月間
- 三小合同学習

学んだことを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力、人間性

- 「天龍に生きる自分」を見つめるキャリア教育
 ・職場見学 職場体験 福祉体験
- ・梅花 PROJECT 森林レボリューション
- ・村民運動会 昇龍祭り 梅花駅伝等の地域行事
- 「多様性に対する開かれた心」を育む教育
 ・全校道徳 異学年合同道徳
- ・人権教育旬間（6月）、月間（11月）
- ・健康教育（性教育、健康管理）

※数値による評価

- ・全国学力学習状況調査の活用
- ・CRT(小)、NRT(中)の活用
- ・漢字検定、英語検定の活用

※自己評価

- ・児童による評価(7.11月+授業)
- ・保護者による評価(11月)
- ・PTA会長による学校関係者評価(2月)

※外部評価

- ・民生児童委員による評価
- ・地域住民による評価
- ・コミュニティースクールの活用